

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年04月03日

計画の名称	元町らしさを活かした再整備【第2期】												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	浦安市												
計画の目標	堀江・猫実B地区土地区画整理事業が平成26年度に事業完了し、「堀江と猫実を結ぶ主要な生活道路をつくる」目標は概ね達成されたが、引き続き、駅から徒歩10分程度と利便性が高い静かな低層住宅地や境川を中心としたまちを形成といった元町らしさを活かしつつ、地震時等に著しく危険な密集市街地の解消、広域避難場所である浦安小学校への避難経路の構築による防災性の向上と未接道宅地や狭あい道路・下水道の整備改善による住環境の向上、主要生活道路の歩車分離による交通安全の向上を図ることで、「災害に強く、安全で安心して暮らせるまちをつくる」ことを目指し、元町の再整備を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,840	A	2,840	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	地震時等に著しく危険な密集市街地を解消した面積の割合を15%（H26）から30%（H33）に増加させる。 地震時等に著しく危険な密集市街地の解消された面積を算出し、全体にしめる割合を算出する。 (危険密集市街地解消率) = Σ(解消した危険密集市街地面積) / Σ(当初の危険密集市街地面積)	15%	15%	30%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	浦安市	直接	浦安市	—	—	猫実A地区土地区画整理 事業	事業計画案作成 1.3ha	浦安市	■					33	1.45	—
	A13-002	市街地	一般	浦安市	直接	浦安市	—	—	猫実A地区土地区画整理 事業	都市再生区画整理 1.3ha	浦安市			■	■	■	2,807	1.45	—
											小計						2,840		
											合計						2,840		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d- e- f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					